

2013年10月7日
ゾーホージャパン株式会社

Cisco、FortiGate 対応トラフィックログ管理ツールの GUI を一新！

— マルチベンダ対応のトラフィックログ管理ツール「ManageEngine Firewall Analyzer 8.0」をリリース —

ゾーホージャパン株式会社(代表取締役:迫 洋一郎、本社:横浜市)は、ファイアウォール・UTM(統合脅威管理装置)・プロキシサーバ向けのトラフィックログ管理ツール「ManageEngine Firewall Analyzer(マネージエンジン ファイアウォールアナライザ、以下、Firewall Analyzer)」に、新デザインのユーザインターフェースを適用し、Cisco 社や Fortinet 社製機器向けレポート機能の強化などを行い、最新版「リリース 8.0」として、2013 年 10 月 7 日に出荷を開始しました。

Firewall Analyzer 8.0 製品情報 URL: http://www.manageengine.jp/products/Firewall_Analyzer/whatsnew.html

30 日間無料評価版ダウンロード URL: http://www.manageengine.jp/products/Firewall_Analyzer/download.html

Firewall Analyzer は、ファイアウォール・UTM・プロキシサーバのトラフィックログを一元管理するツールです。マルチベンダのネットワーク機器のログに対応し、多彩なレポートを生成することで、トラフィック利用状況やセキュリティ脅威の把握を効率化します。

最新リリース 8.0 では、ManageEngine シリーズの Windows イベントログ/Syslog 対応 ログ管理ツール「EventLog Analyzer(イベントログ アナライザ)」と同じスタイリッシュなデザインを採用しています。新たに McAfee Firewall や FortiOS VPN ログなど数種類のデバイスおよびログフォーマットをサポートし、拡張性が向上しています。また、Cisco、FortiGate 機器向けのレポート機能を強化したほか、ユーザビリティを向上する機能を複数追加し、ネットワーク管理業務のさらなる効率化を支援します。本体価格は旧リリースからの据え置きです。導入前に実環境で検証可能な評価版(30 日間無料)も提供します。

【主な新機能および改良点】

- ユーザインターフェースを一新し、利便性を向上

スタイリッシュなデザインを採用し、利便性が向上しています。
- ✓ コンプライアンスレポートのポリシー概要画面で、Firewall ルール情報をよりわかりやすく表示しています。各種ルールや無効ルールの概要と数といった統計レポートの他、「未使用」ルール画面では、現在使っていないオブジェクトやルールを一目で確認できます。

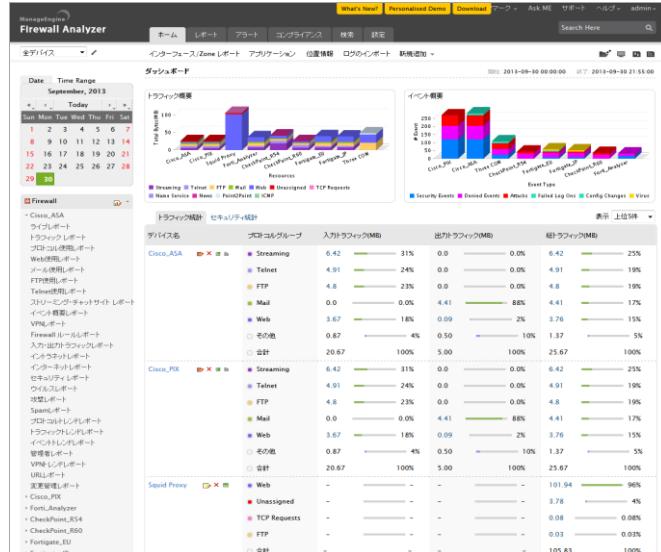


図 1: 利便性を向上した Firewall Analyzer 8.0 のダッシュボード



図 2: コンプライアンスポリシー概要レポート

• Cisco、FortiGate 機器向けのレポート機能の強化

Cisco、FortiGate のファイアウォール機器のポリシー/ルールに関する概要レポートをリアルタイム表示し、エクスポートできます。専用レポートで、ポリシー/ルールの管理がさらに容易になります。

• 位置情報のスケジュールレポート

機器の位置情報をマップビューで表示します。位置情報のエクスポートやレポート生成のスケジュール化が可能です。

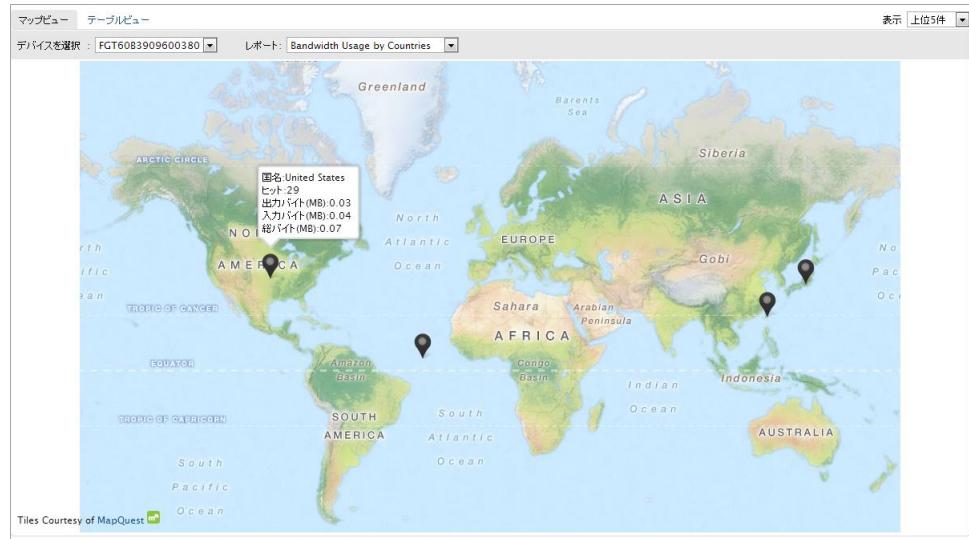


図 3: 位置情報マップビュー

• その他の機能強化

- ✓ サポート対象機器として、新たなデバイスやログフォーマットを追加:
McAfee Firewall Enterprise (Sidewinder (S4016))、Palo Alto (PANOS 4.1.0)、Opzoon、Stonesoft、Barracuda、SonicWALL (管理、アプリケーションコントロール、SSL-VPN) ログ、FortiOS 5.x VPN ログ
- ✓ ファイル出力した機器のコンフィグ設定をオンデマンドで取得する機能を追加
- ✓ VPN 接続のトレンドレポートを追加
- ✓ ライブレポートを表示およびエクスポートする際に単位 (Kbps/Mbps/Gbps) を選択できる機能を追加
- ✓ デバイスおよびインターフェースのライブルーを拡大/縮小する機能を追加
- ✓ プロトコルグループページのエクスポート/インポート機能を追加

Firewall Analyzer 8.0 新機能情報 URL: http://www.manageengine.jp/products/Firewall_Analyzer/whatsnew.html

【製品概要】

Firewall Analyzer は、ファイアウォールや UTM、プロキシサーバから出力されるトラフィックログを解析し、単位時間あたりのトラフィック使用量やデータの宛先、使用プロトコル等のトラフィック情報、ネットワーク上で発生しているセキュリティインシデントに関する情報を、分かりやすいレポートで提供します。Cisco、Fortinet、Check Point 等のファイアウォールや UTM を始め、Squid、Blue Coat 等のプロキシサーバなど 30 以上のベンダに対応しており、マルチベンダ機器で構成されるネットワークの一元管理を実現し、管理負荷を軽減します。価格は、年間 6.8 万円 (ファイアウォール 1 台管理の場合) から。Firewall Analyzer は官公庁・自治体や幅広い業種の企業等、国内外 5 千の組織に採用されており、Best of Interop 2012 Awards (米国) でセキュリティカテゴリのファイナリストに選ばれました。Firewall Analyzer の主な機能は、次のとおりです。

- トラフィックロガー一元管理
- ログの受信とインポート
- 帯域レポート
- トレンドレポート
- セキュリティレポート
- Firewall 未使用ルールレポート
- アラート通知
- ユーザ権限管理

製品情報 URL: http://www.manageengine.jp/products/Firewall_Analyzer/

製品価格情報 URL: http://www.manageengine.jp/products/Firewall_Analyzer/pricing.html

サポート対象機器 URL: http://www.manageengine.jp/products/Firewall_Analyzer/SupportedFW.html

【会社情報】

ゾーホージャパン株式会社は、ワールドワイドで事業を展開する Zoho Corporation Pvt Ltd が開発/製造したネットワーク管理開発ツールや企業向け IT 運用管理ツール、企業向けクラウドサービスを日本市場へ投入すると同時に関連するサポート、コンサルティングなどを提供しています。ネットワーク管理開発ツール「WebNMS」は、シスコシステムズ、エリクソン、アルカテル・ルーセント、モトローラなど世界 2 万 5 千社の有力企業で採用され、ネットワーク管理の OEM 市場でデファクト・スタンダードとして認知されています。また、WebNMS のノウハウや経験を生かして開発された企業向け IT 運用管理ツール群「ManageEngine」は、世界 7 万社を超える顧客実績を誇り、国内でも販売本数を伸ばしています。その他、業務改善/生産性向上を支援する企業向けクラウドサービス群「Zoho」は、世界で 600 万人を超えるユーザーに利用されています。

■ お問い合わせ先: ゾーホージャパン株式会社 ManageEngine & WebNMS 事業部 営業担当: jp-mesales@zohocorp.com TEL: 045-319-4612
■ ゾーホージャパン URL: <http://www.zoho.co.jp/> ■ ManageEngine 製品サイト URL: <http://www.manageengine.jp/>

本資料に掲載されている製品、会社などの固有名詞は各社の商号、商標または登録商標です。®マーク、TM マークは省略しています。